

施策評価シート

施策等名称	森林づくりを支えるための教育活動	体系番号	0401010203
		主管課	農林課

1 施策基本情報

現状と課題		将来に渡り持続可能な森林を維持していくには、これに携わる林業従事者の存在は欠かせない状況のなか、近年この重要な役割を担う林業従事者が高齢化等の理由により全国的に減少傾向にあり、茅野市も例外ではない状況にある。長期的な森林整備の実施と持続的な林業の発展のためには、次世代を担う林業従事者の確保と育成が課題。							
めざす将来像 (あるべき姿、基本的な考え方)		県や林業事業者、またその他団体等と連携する研修会や森林教室、イベント等を通じ、森林の重要性が広く周知され、市民が森林に対する意識の醸成が図れる。							
施策指標	指標名称		指標の説明(単位)		計画策定時	2022年度目標値 2027年度目標値			
	①	森林教育の実施回数	県や森林と関連する団体などが主催するイベントへの参加回数		年間3回	年間4回 4.00			
	②								
	③								
施策の体系	施策の柱 1	名称	森林づくりを支えるための教育活動			主管課	農林課		
		詳細							
		まちづくりの目標指標		指標の説明(単位)	計画策定時	2022年度目標値 2027年度目標値	柱を構成する主要事務事業		区分
		1	森林教育の実施回数	県や森林と関連する団体などが主催するイベントへの参加回数	年間3回	年間4回 4.00	1 森林保全管理事業(予算発生せず)	実施	
		2				2			
		3				3			
						4			
						5			
						6			
		基本政策間連携							
	施策の柱 2	名称				主管課			
		詳細							
		まちづくりの目標指標		指標の説明(単位)	計画策定時	2022年度目標値 2027年度目標値	柱を構成する主要事務事業		区分
		1					1		
		2					2		
		3					3		
						4			
						5			
						6			
		基本政策間連携							
施策の柱 3	名称				主管課				
	詳細								
	まちづくりの目標指標		指標の説明(単位)	計画策定時	2022年度目標値 2027年度目標値	柱を構成する主要事務事業		区分	
	1					1			
	2					2			
	3					3			
					4				
					5				
					6				
	基本政策間連携								

施策等名称	森林づくりを支えるための教育活動	体系番号	0401010203
		主管課	農林課

2 指標等の推移と変動要因

体系区分		成果指標名	計画策定時	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
指標No.			中間目標値	実績値 / 達成率(実績値÷目標値)					
施策		森林教育の実施回数	年間3回	4.00	5.00	1.00	3.00	4.00	3.00
1			4.00	100.00	125.00	25.00	75.00	100.00	75.00
変動要因等	2018年度	例年行われている催しのほか、小中学校の生徒を対象とした山をステージにした作業等の催しに積極的に参加した。							
	2019年度	みどりの少年団交流会、林間学校森林整備学習会、上原山林野組合講習会、永明寺山森林整備作業2回へ参加した。							
	2020年度	新型コロナウイルスの影響を受け昨年実施していた事業が中止となっている。永明寺山学有林活動1回開催された。							
	2021年度	新型コロナウイルスの影響を受け昨年実施していた事業が中止となっている。永明寺山学有林活動1回、みどりの少年団活動(金沢小等) 里山整備地用地域活動推進事業を活用北山小6年生による植樹体験							
	2022年度	新型コロナウイルスの影響を受け実施を予定していた事業が中止となっている。永明寺山学有林活動1回(永明小6年2部)、永明寺山の森林整備活動(永明中)、永明寺山植樹(米沢小)、学校林の手入れ・森林保全活動(金沢小・PTAや地域の方)							
	2023年度	みどりの少年団交流会、学校林での森林学習会(北山小)、永明寺山森林植樹体験(永明、米沢小)が実施された。							
柱1		森林教育の実施回数	年間3回	4.00	5.00	1.00	3.00	4.00	3.00
1			4.00	100.00	125.00	25.00	75.00	100.00	75.00
変動要因等	2018年度	例年行われている催しのほか、小中学校の生徒を対象とした山をステージにした作業等の催しに積極的に参加した。							
	2019年度	みどりの少年団交流会、林間学校森林整備学習会、上原山林野組合講習会、永明寺山森林整備作業2回へ参加した。							
	2020年度	新型コロナウイルスの影響を受け昨年実施していた事業が中止となっている。永明寺山学有林活動1回開催された。							
	2021年度	新型コロナウイルスの影響を受け昨年実施していた事業が中止となっている。永明寺山学有林活動1回、みどりの少年団活動(金沢小等) 里山整備地用地域活動推進事業を活用北山小6年生による植樹体験							
	2022年度	新型コロナウイルスの影響を受け実施を予定していた事業が中止となっている。永明寺山学有林活動1回(永明小6年2部)、永明寺山の森林整備活動(永明中)、永明寺山植樹(米沢小)、学校林の手入れ・森林保全活動(金沢小・PTAや地域の方)							
	2023年度	みどりの少年団交流会、学校林での森林学習会(北山小)、永明寺山森林植樹体験(永明、米沢小)が実施された。							

施策等名称	森林づくりを支えるための教育活動	体系番号	0401010203
		主管課	農林課

3 評価・改革改善

(単位:円)

評価	項目		2018年（前年度比）		2019年（前年度比）		2020年（前年度比）		2021年（前年度比）		2022年（前年度比）		2018年～2023年（総括）	
	(2018年～2023年（総括）については2023年の実績を記載）	投資額	事業費(円)		0	-	0	-	0	-	0	-	0	-
			うち一財(円)		0	-	0	-	0	-	0	-	0	-
			増減理由 (一般財源前年度比±10%以上の場合に記載)											
	進捗評価		おおむね順調		おおむね順調		やや遅れている		やや遅れている		やや遅れている		おおむね順調	
総合評価		主な取組内容や成果	小中学校の学生を対象とした山林をステージにした作業や催し等への参加を通じ、山の役割、将来にわたっての重要性を共有することができた。		小中学校の学生を対象とした山林をステージにした作業や催し等への参加を通じ、山の役割、将来にわたっての重要性を共有することができた。		昨年実施されていた、みどりの少年活動が新型コロナウイルスの影響を受け実施できなかったが、永明寺山学有林活動として、永明小学校の児童による森林作業等が行われ、活動を通して森林の学びの取組となった。		昨年実施されていた、みどりの少年活動が新型コロナウイルスの影響を受け実施できなかったが、永明寺山学有林活動として、永明小学校の児童による森林作業や里山整備利用地域活動推進事業を活用した北山小6年生による植樹体験等が行われ、活動を通して森林の学びの取組となった。		(R4・総括評価共通) 予定されていた、みどりの少年活動が新型コロナウイルスの影響を受け実施できなかったが、永明寺山学有林活動として、永明小学校の児童による森林作業が行われ、活動を通して森林の学びの取組となった。		小中学校の学生を対象とした山林をステージとしたみどりの少年団活動や作業(植樹)への参加を通じ、森林の役割や将来への重要性を学ぶ取り組みとなった。	
		課題	林業や森林に対して意識改革が課題。		交流会や作業を通じ、林業や森林に対しての意識改革へどのように繋げていくかが課題。		交流会や作業を通じ、林業や森林に対しての意識改革へどのように繋げていくかが課題。		植樹体験等の作業を通じ、林業や森林に対しての意識改革へどのように繋げていくかが課題。		(R4・総括評価共通) 学有林活動等の作業を通じ、林業や森林に対しての意識改革へどのように繋げていくかが課題。		みどりの少年団活動や学有林等での森林作業を通じ、林業や森林に対しての意識改革へ繋げていくことは大変時間がかかり難しい。林業の担い手確保に繋げるための取組・支援の検討が必要。	
改革・改善	改革・改善内容		みどりの少年団活動をはじめとする、山や緑を育む催しへの積極的な参加の呼びかけ。		みどりの少年団活動を中心に、山や緑を育む催しへの積極的な参加の呼びかけと新企画の検討。		引続きみどりの少年団活動を中心に、山や緑を育む催しへの積極的な参加の呼びかけと新企画の検討。		引続きみどりの少年団活動を中心に、山や緑を育む催しへの積極的な参加の呼びかけと新企画の検討。		みどりの少年団活動を中心に、山や緑を育む催しへの積極的な参加の呼びかけ森林整備を身近に感じてもらい森林への意識付けを図る。		みどりの少年団活動や、森林学習の機会を通じて、森林の多面的機能の重要性を一人でも多く意識していただくことと共に、林業従事者の確保、林業事業体の強化が図れる取組・支援の検討。	
	施策の柱等の重点化	重点化する施策の柱	1		1		1		1		1		1	
		重点業務事業	1		1		1		1		1		1	
		理由	将来に渡り、林業の担い手育成の観点からも、子供の頃から、山や緑への関心を深めてもらいたいため。		将来に渡り、林業の担い手育成の観点からも、子供の頃から、山や緑への関心を深めてもらいたいため。		将来に渡り、林業の担い手育成の観点からも、子供の頃から、山や緑への関心を深めてもらいたいため。		将来に渡り、林業の担い手育成の観点からも、子供の頃から、山や緑への関心を深めてもらいたいため。		将来に渡り、林業の担い手育成の観点からも、子供の頃から、山や緑への関心を深めてもらいたいため。		将来に渡り、林業の担い手育成の観点からも、子供の頃から、山や緑への関心を深めてもらいとともに、林業の新たな担い手確保や、林業事業体の強化(意欲と能力のある事業体の認定)につなげるため。	

作成担当者	鎌倉 亮	藤森 龍	藤森 龍	藤森 龍	藤森 龍	藤森 龍
最終評価責任者	五味 正忠	五味 正忠	五味 正忠	柳沢 正弘	柳沢 正弘	両角 敏行
最終評価年月日	2019年5月31日	2020年7月10日	2021年5月28日	2022年5月27日	2023年10月19日	2024年7月12日